

◆ 令和7年税制改正 所得税の控除等

Q : 令和7年の税制改正では、個人所得税の控除等が改正されるそうですが、どのようになるんですか？

A : 次のように改正されます。

【解説】

令和7年度の税制改正において、個人所得税の控除等は、次のように改正するとされています。

① 基礎控除

基礎控除は、合計所得金額が2,350万円以下である個人の控除額が10万円引き上げられ次のようになります。

本人の合計所得金額	控除額
2,350万円以下	58万円
2,350万円超2,400万円以下	48万円
2,400万円超2,450万円以下	32万円
2,450万円超2,500万円以下	16万円

② 給与所得控除

給与所得控除は、55万円の最低保証額が65万円に引き上げられます。

③ 特定親族特別控除の創設

居住者が生計を一にする19歳以上23歳未満の親族等(居住者の配偶者及び青色事業専従者等を除く。合計所得金額が123万円以下であるものに限る)で控除対象扶養親族に該当しないものを有する場合には、その居住者のその年分の総所得金額等から一定の控除額(最高63万円)が控除されます。

この改正は、令和7年分以後の所得税に適用されます。

